



キク編



病害虫注意報 2024年9月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

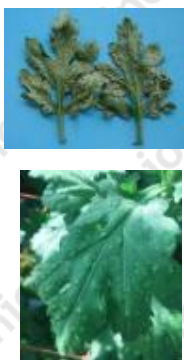
9月は暑さが緩和され病害虫の発生が多くなってきます。
アザミウマ類・ハダニ類・白さび病などの防除を徹底していきましょう！

アザミウマ類



- 被害** ▶未展開葉時の加害により
展開葉にケロイド状の被害が生じる
- 多発条件** ▶キク茎えそ病、キクえそ病のウイルスを媒介する
▶20～30℃で多発しやすい
- 対策** ▶青の粘着板を利用して早期発見
▶除草剤を散布して圃場周辺での増殖を防ぐ

白さび病



- 症状** ▶葉に白い隆起した斑点が発生
- 多発条件** ▶多湿条件（湿度90%以上）
▶梅雨時期と9～10月頃の（15～20℃）冷涼な時期
- 対策** ▶循環扇によるハウス内の温度・湿度ムラを減らす
▶排水を良好にする
▶伝染源の発病株は抜き取り、焼却もしくは土中深くに埋める

今月のおすすめローテーション

⚠ 地域の防除事例を基に作成しています（輪菊栽培）。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

時期	RACコード	適用病害虫	薬剤名	使用量・希釈倍数	使用時期	回数
定植時	P02	白さび病	予 inochioキクツチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	M03	白さび病	予 ジマンダイセンフロアブル	500～800倍	—	8回
	34	アザミウマ類	ファインセーブフロアブル	2,000倍	発生初期	2回
消灯時	21A, 39	白さび病・アザミウマ類 アブラムシ類・ハダニ類	予 ハチハチ乳剤	1,000倍	発生初期	4回
	23	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochioセイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
発蕾時	11	白さび病	予・治 アミスター20フロアブル	2,000倍	発病初期	5回
	5	アザミウマ類・ハダニ類 オオハダニ	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍 (オオハダニ 2,500～5,000倍)	発生初期	2回
破蕾時	19	白さび病	予・治 ポリオキシシンAL水溶剤	2,500倍	発病初期	8回
	20B	ハダニ類	カネマイトフロアブル	1,000～1,500倍	—	1回

フーモン

有効成分が害虫をすばやく窒息死させます！
気門封鎖剤を利用して
他剤の使用回数を抑えましょう！

ハダニ類 1,000倍
収穫前日 回数制限なし

※高温時の使用注意
※混用不可薬剤あり



光合成能力UP！

ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

キレートマグネシウム+各種微量元素

★葉にテリ・ツヤ・厚みUP！

★日照不良時の代謝の向上！



肥料登録
生第87201号